

## サプライチェーン強靱性に係る日豪印経済閣僚共同声明 (仮訳)

2020年9月1日

1. 日本の梶山弘志経済産業大臣、豪州のサイモン・バーミンガム貿易・観光・投資大臣、インドのピユシュ・ゴヤル商工大臣は、2020年9月1日、ビデオ会議形式にて閣僚会合を実施した。
2. 閣僚は、自由、公正、包摂的かつ無差別で、透明性があり、予測可能で安定した貿易・投資環境の実現と、開かれた市場の維持にあたって、先導的な役割を果たす決意を再確認した。
3. 閣僚は、新型コロナウイルス危機及び、最近の世界規模での経済的・技術的な変化を踏まえ、インド太平洋地域においてサプライチェーンを強靱化する必要性およびポテンシャルを強調した。
4. 閣僚は、インド太平洋地域におけるサプライチェーン強靱性に係る地域的な協力の緊急的な必要性を認識し、協力を通じてこの目的を達成するための新たなイニシアティブの立ち上げに向けて取り組む意思を共有した。閣僚は、本年中に新たなイニシアティブを立ち上げるべく、迅速にイニシアティブの詳細を検討するよう事務方に指示した。閣僚は、産業界や学識者のこの目的の実現に向けた重要な役割に留意した。
5. 閣僚は、こうした考えを共有する地域の他の国々に対し、本イニシアティブへの参加を呼びかけた。

(了)